

末廣一雄 すひろ 評論家。明治元年頃生れ（一八六一）。舊姓二島。號去來庵。明治二十二年遠洋航海練習艦比叡の南洋踏査に新聞記者として隨行。

著書「扶眼録―内本國民ノ同盟國民ニ對スル要求」（大正四年十一月二十一日自鸞音社）、

「前知術と易道」（大正八年）二月十五日自鸞音社）、
「濠洲印度探檢記」（山本初太郎現代語譯、昭和十八年二月二十五日

日本講演協會）等。

